



角田市立北角田中学校

学校安全だより

令和4年6月8日号

文責:安全担当主幹
村上 智幸

6月12日は「宮城県民防災の日」です。

1978年(44年前)のこの日、マグニチュード7.4の宮城県沖地震が発生し、死者28人、負傷者1325人を出す大惨事となりました。発生時刻は17時14分、震源地は宮城県沖約100km、震源の深さ40km。最大震度は震度5でした。

この地震は水道やガス等のライフラインにも大きな被害があり、仙台市を中心に都市生活が麻痺しました。当時の仙台市は人口およそ65万人で、50万人越え大都市が経験した初めての都市型地震災害とされています。「みやぎ県民防災の日」は、今後も起こり得る大規模地震・津波などに備えるために制定されました。日頃の災害に対する備え、意識を高め、命を守る行動がすみやかに取れるようにすることが大切です。

そこで、6月15日(水)には3年ぶりとなる引き渡し訓練を実施します。実施していなかった2年間で小学校の統合もあり、これまでよりも小学校での引き渡しに時間がかかることも考えられます。また、今回は地震想定ですが、本校学区では、昨日のような大雨による土砂災害や水災害の可能性も高いため、限られた時間の中で安全に避難することが必要となります。

そこで、今回の引き渡し訓練では、少しでも時間の短縮ができないかと考え、保護者の皆様が車を降りずに生徒を引き渡す方法を検討しました。裏面の手順で引き渡しを行いますので、事前にご確認いただき、スムーズに引き渡しが行えるようご協力お願いいたします。

内閣府の防災情報(令和3年5月)もご確認ください。



「命の大切さについて学ぶ会」を開催します。

6月23日(木)の5,6校時に、宮城県警察本部の犯罪被害者支援室から講師を迎え、「命の大切さを学ぶ教室」を開催します。内容は、交通死亡事故遺族の方の手記や講演内容をもとに、犯罪被害者が置かれる現状や犯罪被害者に寄り添う支援についてパワーポイントを使用して講話いただき、生命の大切さの理解を深めるというものです。

16日(木)に事前アンケートを行う際にも生徒に伝えますが、「不安を感じるな」「何となく落ち着かない」などの場合は、個別に対応しますので担任または村上までご連絡ください。

水難事故を防ぎましょう！

4月5日に栗原市の農業用ため池で水難事故の発生を受けて県でも農業用ため池の緊急点検を行いました。その結果、対策が必要な箇所が734箇所見つかっています。学区内でも生徒たちが釣りをしているという話が聞こえてきています。農業用ため池には近づかないようご家庭でもお声がけください。また、これから暑くなってきましたが、海や川での釣りやウォーターアクティビティなどもライフジャケットを着用するなど安全対策をして行うようお声がけください。

【引き渡しの流れ】

災害の発生

○「災害が発生したので引き渡しを行います」という旨のメールを配信します。(14:00頃)

引き渡し方法

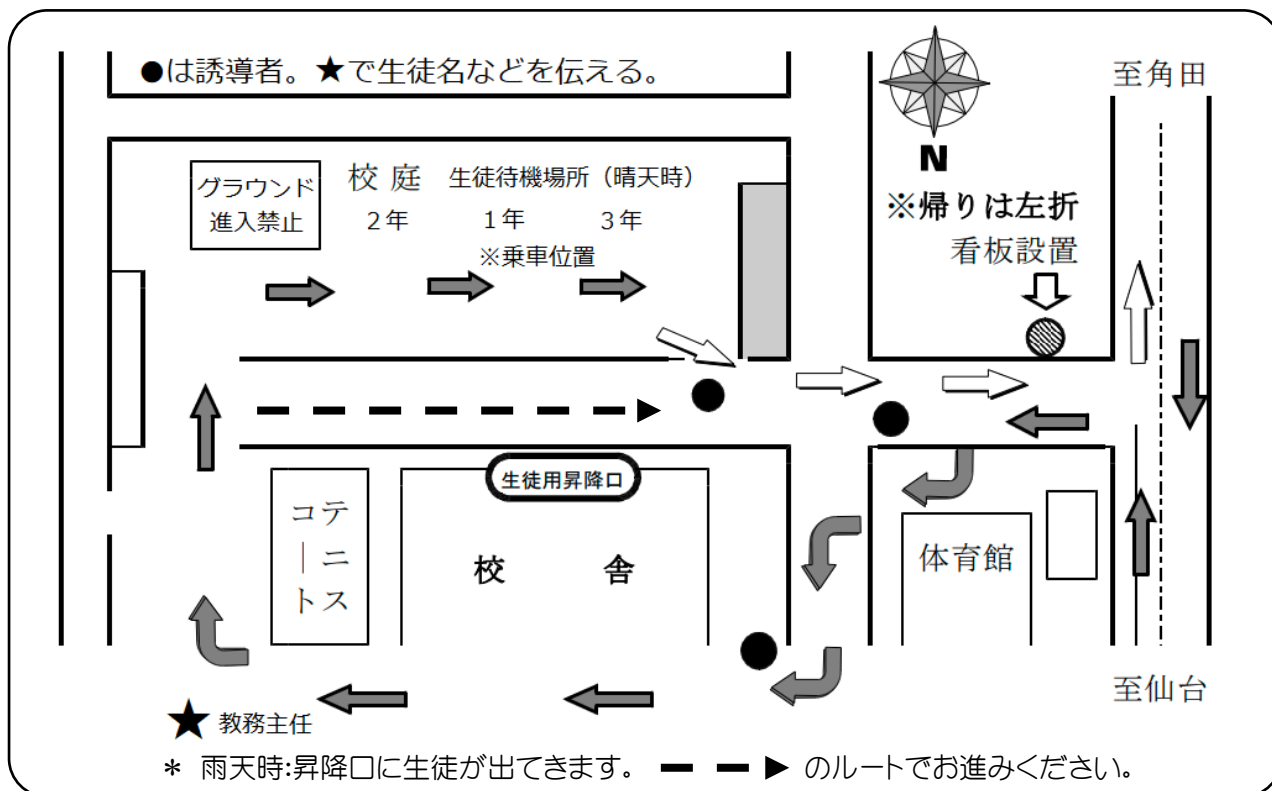
○校庭(雨天時は昇降口前)で引き渡しを行います。(14:30~15:30)

- ① 下の地図の★で担当職員に、「お子さんの学級」「お子さんの名前」「ご自分のお名前」「お子さんとの関係」をお伝えください。「家庭環境調査票」に記載されていない方には引き渡しできません。
- ② 校庭の生徒待機場所(雨天時は昇降口)に車を進めてください。
- ③ 待機している(雨天時は昇降口)にお子さんをお引き取りください。お引き取り後の車の出口については、混雑を避けるため下の会場図をご確認の上、お帰りください。

お車の流れ

○下図の通り、矢印の通り一方通行で校舎裏から回ってください。帰宅の際も誘導員の指示に従ってお進みください。

【駐車の際の流れ】



- ◆ 国道から校地内の侵入の際は、交通事故に十分気をつけてください。
- ◆ 帰宅の際、国道へ出る場合は「左折のみ」にご協力をお願いします。
- ◆ 校地内では図の矢印のように、一方通行、徐行運転にご協力ください。
- ◆ 「●」は誘導する職員の位置を示しています。誘導に従って入退場をお願いいたします。

※この内容はホームページに掲載するとともに、メールに添付して送信しております。